

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】(平成30年度)

障がい福祉サービス事業所 コパン・クラージュ

2019.3.31

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		4	8	・環境の整備を行う。 ・たたむ事ができるバギーは適時折りたたみ、スペースの確保を行う。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3	8	・基準に適した人員の確保、保育士等の有資格者の配置を行っている。 ・送迎での人員不足に関しては、今後送迎員の雇用を予定している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか。	12			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			12	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	12			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	2	2	8	・現在の所、発達障がい児、重症心身障がい児や医療的ケア児に対して独自のものを使用している。 ・Vineland研修に参加し、一部の児童に使用している。今後更に活用していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作っているか。	12			
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	12			・ご家族からの申し送りや体調面を踏まえた上で、どの様に支援するか話合っている。 ・朝、昼に業務日誌等を用い、支援について話し合いをしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	10	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援終了後には、申し送りたい事項を業務日誌に記載している。</li> <li>・前回のご利用様子に関しては、支援当日に情報の共有をしている。</li> <li>・その他、すき間時間を用い、情報の共有を行っている。</li> </ul>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケース記録、業務日誌を有効活用し、職員間で日々新たな情報の共有が出来る様工夫している。</li> </ul>
関係機関や連携	18	定期的にモニタリングを行い、計画書の見直しの必要性を判断しているか。	12			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか。	12			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	4	5	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校より、行事や下校時間に関しては保護者とやり取りをするよう指示を受けている為、保護者との情報共有を行っている。</li> <li>・発作や排せつの有無などの申し送りが多い場合には、活動の様子や情緒面などに関して事業所側から聞くようにしている。</li> </ul>
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合には、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	12			<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示書を頂いている。(様式は事業所側で準備)</li> <li>・医療機関と、情報の共有ができる関係性の構築が出来ている。</li> </ul>
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	12			<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議等あり、情報の共有が出来ている。</li> </ul>
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業から障がい福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	12			<ul style="list-style-type: none"> <li>・申し送り書を作成し、卒業後の進路先である福祉サービスに情報の提供をしている。</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がい児に関しては、支援のツール等同じものを使用するよう連携している。</li> </ul>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	5	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童クラブとは交流がないが、未就学児は幼稚園との交流を図っている。</li> <li>・地域の公園等で出向き、交流を図っている。児童クラブとの交流は今後検討。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	12			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援協議会の会議に参画している。</li> </ul>
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時、お迎え時に申し送りをしている。更にモニタリング時には細かくお伝えしている。</li> </ul>	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	5		・保護者同士の話す機会を設け、先輩お母さんや職員から、子育てや療育についてのアドバイスを行っている。今後、更に見識を深め、様々なケースに対応できるよう支援力アップを目指す。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	2		・保護者より相談を受ければ、その都度スケジュールでの様子を踏まえつつアドバイスを行っている。 ・気軽に相談できる雰囲気作りを今後も心掛ける。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12			・家族会時、懇談の機会がある。保護者のおしゃべり会を実施しており、今後も継続予定。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12			・アンケートを実施し、ご意見を伺っている。その結果に基づき、職員間で改善策の話し合いをしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12			
	35	個人情報に十分注意しているか	12			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	2	2	・ボランティア、施設見学等は積極的に受け入れている。招待とまではしていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	1		・保護者への完全な周知とまではしていないと感じる。今後保護者への周知方法を検討。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、計画書に記載しているか。	9	1	2	・身体拘束の実施なし(マニュアルは整備されている)
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	5	1	・医師から診断書を受けた保護者から、申し送りを受けている。 ・厨房と連携し、アレルギーへの対応をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12			